

2023年度 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 第1回講演会 開催報告

共催：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻・口腔生命福祉学専攻

後援：一般社団法人新潟県歯科医師会，一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県言語聴覚士会，公益社団法人新潟県栄養士会，公益社団法人新潟県看護協会

- 日時** 2023年5月27日（土） 13時00分～17時10分
- 場所** 新潟大学歯学部講堂，ZOOMによるハイブリッド開催
- 参加者数** 146名（会場参加者37名，ZOOM参加者109名）
歯科医師54名（40.0%），歯科衛生士37名（25.3%），言語聴覚士17名（11.6%），
医師10名（6.8%），看護師10名（6.8%），管理栄養士8名（5.5%）企業8名（5.5%），
理学療法士1名（0.7%），作業療法士1名（0.7%）
- 参加企業** 7社（会場展示企業3社，ZOOM参加企業7社，重複あり）

タイムスケジュール

- 12:30 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会員総会
- 13:00 開会挨拶
井上 誠先生 （にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 会長）
- 13:05 摂食嚥下治療登録医研修医 制度説明および症例報告
「グミ咀嚼訓練により咀嚼能力が維持できた筋萎縮性側索硬化症の一例」
座長 那小屋公太先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
講師 宮本 重樹先生（宮本歯科医院，歯科医師）
- 13:20 講演1「摂食嚥下障害を有する在宅患者の支援のために一多職種連携ツールの開発」
座長 那小屋公太先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
講師 井上 誠先生 （新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野，
歯科医師）
- 13:35 講演2「小児在宅歯科医療と摂食機能障害への対応」
座長 辻村恭憲先生 （新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
講師 田村文誉先生 （日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
口腔リハビリテーション科，歯科医師）
- 14:45 講演3「精神疾患患者の誤嚥性肺炎リスク調査と支援の試み」
座長 辻村恭憲先生 （新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
講師 清野由美子先生（新潟大学医学部保健学科看護学専攻，看護師）
- 15:20 企業紹介
- 15:50 講演4「神経疾患の摂食嚥下障害」
座長 張替 徹先生 （下越病院リハビリテーション科）
講師 巨島文子先生 （諏訪赤十字病院リハビリテーション科，医師）
- 17:00 閉会挨拶
張替 徹先生 （にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 副会長）

概要

本講演会では、摂食嚥下治療登録医1名による症例報告の後、4名の講師講演が行われた。

最初に「摂食嚥下障害を有する在宅患者の支援のために一多職種連携ツールの開発」と題し、新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野の井上 誠先生から御講演いただいた。本講演は、2022年5-6月に行われたクラウドファンディング「摂食嚥下障害の在宅診療を支える、情報連携の仕組みづくりを新潟から」に一定額以上のご寄付をいただいた方を招待しての報告会も兼ねており、摂食嚥下障害の診療を情報連携で支えるシステムアプリについての説明があった。

次に、「小児在宅歯科医療と摂食機能障害への対応」と題し、日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックの田村文誉先生に御講演いただいた。医療的ケア児の状況および歯科訪問診療を行う際の注意点、小児の摂食機能療法の実際について成人との違いを交えながら解説いただいた。

続いて「精神疾患患者の誤嚥性肺炎リスク調査と支援の試み」について新潟大学医学部保健学科看護学専攻の清野由美子先生にご講演いただいた。精神科病院を対象とした食事摂取や誤嚥性肺炎の実態、ケアプログラムの実施と評価について、調査結果を示しながらお話しいただいた。

最後に、「神経疾患の摂食嚥下障害」と題し、諏訪赤十字病院リハビリテーション科の巨島文子先生に御講演いただいた。特にパーキンソン病、パーキンソン症候群、筋萎縮性側索硬化症の嚥下障害について診療ガイドラインや画像をご提示いただきながらご解説いただき、長野県での摂食嚥下障害への取り組みについてもご紹介いただいた。

会員企業からは、全参加者向けに動画配信を行った。さらに、来場者に対しては、企業展示を行い、最新の情報を提供した。

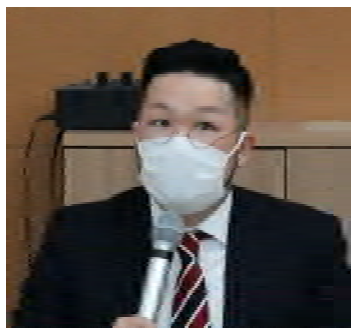
いずれの講演に対しても、会場参加者およびZOOM参加者から多くの質問や意見をいただき、有意義な講演会となった。



新潟大学歯学部講堂にて開催



開会挨拶 井上 誠先生



座長 那小屋公太先生



演者 宮本重樹先生



講師 井上 誠先生



座長 辻村恭憲先生



講師 田村文誉先生



講師 清野由美子先生



座長 張替 徹先生



講師 巨島文子先生



質疑応答

企業展示



参加者によるアンケート結果 （有効回答数35名 回答率24.0%）

1. 性別

①男性 16名（45.7%） ②女性 19名（54.3%）

2. 年齢層

①10歳代 0名（0.0%） ②20歳代 5名（14.3%） ③30歳代 8名（22.9%）
④40歳代 11名（31.4%） ⑤50歳代 8名（22.9%） ⑥60歳以上 3名（8.6%）

3. 職業

①歯科医師 11名（31.4%） ②言語聴覚士 8名（22.9%） ③看護師 4名（11.4%）
④歯科衛生士 4名（11.4%） ⑤管理栄養士 4名（11.4%） ⑥医師 2名（5.7%）
⑦栄養士 1名（2.9%） ⑧企業 1名（2.9%）

4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 29名（82.9%） ②まあまあそう思う 5名（14.3%）
③どちらとも言えない 0名（0.0%） ④あまりそう思わない 0名（0.0%）
⑤全くそう思わない 0名（0.0%） ⑥未回答 1名（2.9%）

5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 24名（68.6%） ②まあまあそう思う 9名（25.7%）
③どちらとも言えない 1名（2.9%） ④あまりそう思わない 0名（0.0%）
⑤全くそう思わない 0名（0.0%） ⑥未回答 1名（2.9%）

6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常に分かり易い 19名（54.3%） ②まあまあ分かり易い 13名（37.1%）
③どちらとも言えない 2名（5.7%） ④あまり分かり易くない 0名（0.0%）
⑤全く分からない 0名（0.0%） ⑥未回答 1名（2.9%）

7. 今後このような主旨の講演会を開催することについてはどう思いますか

①非常に賛成する 31名（88.6%） ②まあまあ賛成する 4名（11.4%）
③どちらともいえない 0名（0.0%） ④あまり賛成しない 0名（0.0%）
⑤まったく賛成しない 0名（0.0%）

8. 開催方法についてのご希望をお知らせください。

①ZOOM開催 3名（8.6%） ②会場開催 3名（8.6%） ③ハイブリッド開催 29名（82.9%）

9. ZOOMで接続した方にお伺いします。ZOOMでの開催についてご意見をお寄せください。

接続等が難しかった場合は、その旨もお知らせください。

- ・非常に音声が聞き取りやすく、快適にご講演を拝聴できました。
- ・遠方からもスムーズに参加でき、ありがたかったです。

- ・スムーズでした。
- ・企業映像は音が聞こえづらかったのが残念でした。
- ・画像・音声・進行状況ともにクリアで受講しやすい状況でした。
- ・会場参加が困難場合に、ネット参加は大変ありがたいです。
- ・問題はありませんでした。
- ・コロナに関わらずzoomを残していただけると参加させてもらいやすくありがたいなと思います。
- ・有意義な研修に自宅でも参加でき大変ありがたかったです。現地参加できる時は現地受講したいです。
- ・時折声が途切れてしまったのが残念でした。
- ・Zoomでの開催だと大変参加しやすいです。

10. その他、ご意見があればお願いします

- ・これからも良い講演と活動を続けられることを祈念いたします。
- ・大変お世話になりました。自分の臨床には遠い内容ですが、勉強しておく事は、大切ですね。生涯勉強です。ありがとうございました。
- ・新潟北区にも摂食嚥下の VE 検査ができる先生がいたらお話ししたい。今後コロナの状況によるが懇親会ができるとうれしい。
- ・ありがとうございました。
- ・大変有意義なご講演ありがとうございました。
- ・小児，神経，精神，様々な嚥下障害について学べました。ありがとうございました。